

1 「逆異世界転生してきたファンタジーの住人との同棲～ダークエルフ編～」（決定稿）

1

2 トライック1
3
4
5 ーM（主人公が玄関の鍵を開ける音）
6 ーM（玄関ドアを開ける音）
7
8 〈正面・普通〉
9
10 あっ、ようやく帰ってきた！
11
12 ーM（主人公の足音）足音の途中から次のセリフ
13
14 遅い！ 遅い！ 遅いー！
15 お腹すいたー
16 早く！」飯にして！
17
18 んー？
19 まだお弁当？
20 最初はずつとおいしいって思つたけど、毎日これだと飽きるんだよねー
21 明日は違うのにしてよ
22 とりあえず今はこれで我慢してあげる
23 うわ、また野菜もついてるし
24 これいらないって言つたよね
25 私食べないからあなたが食べてねー
26 ずっとといらないって言つてるのになんで覚えられないの？
27
28 あ、そうだ
29 ここに住まわせてみかつてお礼に洗濯しといてあげたから
30 でもなんかうまくできなくて、まだ途中だからあとはあなたがやつといて
ついでに掃除もね
31
32 なんか汚いんだよね、いい
33
34 そっそく、お菓子は買つてきてないの。
35 全部食べちゃつたから新しいのよろしくつて朝言つたはずだけど
36
37 ……帰れた？
38 なんだそんないいめじやないの

1

39

忘れっぽなしじゃん

私がお腹すいた時どうすればいいの

今からでも買つてあげよ

40

41

今からでも買つてあげよ

42

43

……はあ?

44

45

私、ダークエルフだよ?

46

そつか、この世界にはダークエルフがいないから、私の怖き知らないんだ

47

人間のオスなんか私に逆らえないんだよ

48

だって私の方がずっと強いから

49

まあ、私を助けたことは褒めてあげるけど

50

あんまり調子乗ると痛い目に会うのはあんただだからね

51

そうだ、いい機会だしあんたのことお仕置きしやおへ

52

ここでどつちが上うか思い知しさせてあげる

53

54

55

〈正面・近いい〉

56

ふふ、私が近づいただけでビクビクしちゃって

57

ダークエルフのことは分かんなくとも私の雰囲気で怯えちゃってるんだね~

58

最初から私に口答えなんてしなければよかつたのに

59

えいつ

60

えいつ

61

簡単に倒れた

62

弱すぎ~

63

もうお願ねいされてもやめないから

64

覚悟かくごしてね

- 65 トランク2
- 66
- 67 〈正面・近い〉
- 68
- 69 ほら、服脱いで
- 70 ……なに、ぱーっとしてんの
- 71 お仕置きなんだから服脱ぐのは当然でしょ
- 72 ……まだ反抗するんだ
- 73 じゃあ私が脱がしちゃお〜
- 74
- 75 一M（服を脱がす音・上半身のみ）
- 76
- 77 とりあえずは上だけでいいよね
- 78 私たちダークエルフは歯向かつててきた人間のオスを捕まえてきてお仕置きするのもう一度と反抗できないようにめちゃくちゃにしちゃうんだ〜
- 79 犯されてる人間って面白いよね
- 80 何度見ても楽しかったもん
- 81 最初は強がってたのに、簡単に言いなりになっちゃうし、
- 82 最後は許してーつて泣き叫んじやうの
- 83
- 84 あんたも今から私にされるんだからね
- 85
- 86 ー以下の「カリ」は指でいじつてるのに合わせて言つてゐるような間で
- 87
- 88 えっと、最初は……乳首、いじつちやお〜
- 89 オスはここ弱いんでしょ？
- 90 ヒンヒン喘いでたの見たことあるし
- 91 右の乳首から……指で……カリ、カリ……
- 92 ふふ〜、やつぱり弱いんだ
- 93 カリ、カリ……体震えてるよ
- 94 カリ、カリ、カリ、カリ……私がこれまで見たオスはワーワーうるさかったのに、
- 95 乳首いじられたら簡単に静かになつてた
- 96 あんたも私に歯向かう気なくなつちやうでしょ？
- 97 カリカリ、カリカリ……先っぽ硬くなつてきてる
- 98 気持ちいいんだね〜
- 99
- 100 反対側の乳首も……カリカリ、カリカリカリ……
- 101 あんたなんて私でも屈服させられてる
- 102 弱すぎ

- 103 カリカリ、カリカリ、カリカリ……
- 104 どつちの乳首もビンビンになっちゃったね〜
- 105 カリカリ、カリカリ、カリ、カリ……
- 106
- 107 次は……耳
- 108 ゆっくりじっくりいじめてあげる
- 109
- 110 〈右・接近〉
- 111
- 112 ゆう……あれ？ 今ピクってなったよね
- 113 耳舐めようかと思つたんだけど、息吹きかけられるだけで感じちゃうんだ
- 114 感じやすいんだね〜
- 115 ゆー…………
- 116 これで感じちゃうオスなんて初めて見た
- 117 ゆー…………
- 118 そもそもこんな責め方しないもん
- 119 こっちの世界の人間のオスは戦つたりしないから貧弱なんだろうね
- 120 ゆー…………
- 121 気持ちいい？
- 122 ま、話わなくともわかるけどねー
- 123 ゆー…………
- 124 そんな調子じゃ心が折れちゃうのめすぐだね
- 125 ゆー…………
- 126 こんなりとしたの初めてだし適当に息吐いてるだけだけど、感じさせられるなんて
- 127 あなたが弱すぎるのであるけど、私結構うまいのかめ
- 128 反対の耳も責めるよ
- 129
- 130 〈左・接近〉
- 131
- 132 ゆー…………
- 133 乳首も同時にいじめてあげる
- 134 硬くなってる乳首をつまんでクニクニしながら…………
- 135 ねえ、もうあんたより私の方が上つて理解できたよね
- 136 ……はは〜、わあああで私に文句言つてたのにすんなり頷いてる
- 137 賢くて偉いね〜
- 138 ジ褒美にめのといじめてあげる
- 139 ゆー…………
- 140 あなたの情けない顔、最高

- 141 オスが負けを認めるといろが面白いのはどの世界でも変わんないね～
- 142 フー、フー、フー、フー……フー……フー……
- 143
- 144 145 〈正面・近い〉
- 146 もつとあなたのバカみたいな顔見たくないなつてきわやつた
- 147 口開けて
- 148 もつと大きく、限界まで広げてよ
- 149 いくよ……（口に唾を溜める）んぐんぐ……（唾を垂らす）れー……
- 150 どう？ おいしいでしょ？
- 151 これがあなたの今日の「飯」だよ～
- 152 はい、また口開けて……れー……
- 153 ちやんと味わつてよ
- 154 もう1回……れー……
- 155 私の唾飲んだらすぐに口開けて
- 156 んぐんぐ……れー……
- 157 ははっ、美味しそうな顔しちゃつてるじやん
- 158 もつと欲しい？
- 159 ……ふーん、いやらしいオス
- 160 もしかして私のことそういう目的で助けてくれたの？
- 161 でも残念でした～
- 162 ダークエルフは人間なんかに負けないから
- 163 あんたが私に飼われるの
- 164
- 165 もつと私の唾欲しいんだよね？
- 166 じゃあ口の中に垂らすんじゃなくて、直接あなたの口を犯してあげる
- 167
- 168 169 〈正面・接近〉
- 170 一慣れてないようになどたどしく舌を動かす
- 171
- 172 んちゅつ……チロツ、チロチロ、チロチロ……
- 173 んー、なんか思うようにいかない……
- 174 みんなはもつといやらしくしてたのに……
- 175 ね、ねえ、唾飲みたいんでしょ？
- 176 だつたら私に犯されてばつかりじゃなくて自分から舌絡めて唾舐めてよ
- 177 あんたは私のより下の人間なんだからさ
- 178 よく考えたら私が舌動かすのおかしいよね

179

んちゅるつ……ほら、あんたが舌動かして

180 んれろ……れろ……れろ……れろ……

181 んれろ……れろ……れろ……れろ……

182

183 -AD【たどたどしげト イープキス 30秒程度】

184

185 ー以降、キスしたまま話すイメージ

186

187 下品な舌……んれろ……んれろ……無様な人間のオスっぽくていいよ
188 んれろ……れろ……れろ……れろ……どれだけ睡欲しいわけ

189 れろ……れろ……最後まであんたに付き合つてたら私の体が干からびちゃうかも……
190 んれろ……れろ……れろ……れろ……舌動かすのだけは上手みたいじやん

191 私のじ飯もろくに用意できないくせに……

192 んれろ……れろ……れろ……本当に人のオスって、下等な生き物だね……んれろ……れろ……

193 私たちダークエルフにいたぶられて、性欲解消のためだけの存在

194 んれろ……れろ……れろ……れろ……れろ……

195 はあ……もうあんたにペロペロされるの気持ち悪くなつてきた

196 最後にたっぷり唾飲ませてあげるからそれで終わりね

197 んぐんぐんぐ……んれーー……ちゅるつ……

198 ははっ、おいしいね~

200

201

〈正面・近い〉

202

んー？ なにその顔

私の睡美味しかったでしょ？

じゃあもつと美味しそうな顔しないとダメでしょ

わのやので終わりにしてあげようと思つたけど気が変わっちゃつた

207 気にくわないからもつといだらつてあげる

208 耳まだ責めてなかつたよね

息吹きかけるのなんて責める内に入らないもん

210 耳舐めして、あんたが苦しんでるといつもつと見せてよ

211

212 〈右・接近〉

213

214 チロツ……チロツ……チロツ……チロツ……

215 ダークエルフはオスをいじめて楽しむ種族だから

216 その血が騒いじやつてるのかも

217 耳舐めるのに抵抗なくできちゃつてる

218 チロツ……チロツ……チロツ……チロツ……

219 気持ち良かつたら声に出して感じてよ

220 我慢なんかしちゃダメだからね

221 私が楽しくないから

222 チロツ……チロツ……チロツ……チロツ……

223 あんたの喘ぎ声いつぱい聞かせてよ

224 チロツ……チロツ……

225 どんな声で鳴いやうのかな

226 チロツ……チロツ……

227 あんあん、か弱い女の子みたいなのかな？

228 それとも、はあはあ、声を出すのを我慢しようとしてるのに漏れちゃう感じ？

229 チロツ……チロツ……チロツ……チロツ……

230 私は、思いつきり声出してくれるのが一番好きなんだけどな～

231 チロツ……チロツ……最後にもつとしてつてお願いしてくれたら最高

232 チロツ……チロツ……チロツ……チロツ……

233 ねえ、あとどれくらい舐められたら声出るようになぬ？

234 まだかかりやうなの？

235 チロツ……チロツ……チロツ……チロツ……

236 早く感じて

- 237 チロツ……チロツ……チロツ……チロツ……チロツ……チロツ……チロツ……
238 へへへ、体ピクビクした
239 チロツ……チロツ……ちよつと、顔離わないじよ
240 逃げようとしても無駄だから
241 チロツ……チロツ……チロツ……チロツ……
242 抵抗しないで素直に感じちゃえ
243 チロツ……チロツ……声出した方がずーっと気持ちいいみたいだよ
244 私が見てきた人間のオスはみんなそうだった
245 嫌がつたり、怖がつてたりしてたけど最後はみんな幸せそうな顔してた
246 チロツ……チロツ……チロツ……チロツ……
247 まあ、その後人間として終わっちゃうんだけどね
248 チロツ……チロツ……チロツ……チロツ……
249 気持ちいいことしか考えられなくなるの
250 それで何度も遊んだら飽きて捨てられる
251 あんたのひとめそうしちゃおつかな～
252 チロツ……チロツ……チロツ……チロツ……
253 ん、もう、また避けようとしてるでしょ
254 気持ちいいけど、これ以上されるとまづいって体が反応してる
255 チロツ……チロツ……チロツ……チロツ……
256 でも顔はトロ～と柔らかで
257 完全に屈服するまであとかよつてみたい
258
259 —AD【チロチロと右の耳舐め30秒程度】
260
261 〈左・接近〉
262
263 ー「あむあむ」と甘噛みすくいながら、脣で遊ぶよ～
264
265 こつちの耳も責めちゃおー
266 片方だけなんてかわいそーだもんね
267 チロツ……チロツ……チロツ……チロツ……チロツ……チロツ……チロツ……
268 ただ、おんなじようにペロペロするのもまんない
269 お母さんいろんな技使つてオスをなぶつてたし、私も色々しなくちゃ
270 チロツ……チロツ……あむ～……あむ、あむ……
271 甘噛みされるのはどう?
272 あむ～……あむあむ……あむん～……
273 も～と強く噛まれたい?
274 私の力だといんな弱そうな耳噛みわざいつやうかもね

- 275 あむあむ……あむあむ……あむんハ……
- 276
- 277 -AD【あむあむと左の耳をあまがみ40秒程度】
- 278
- 279 んーこれはあんまり感じてないみたい
- 280 舐めてた方が反応あつたし
- 281 じゃあこっちの耳も舐めてあげる
- 282 でもペロペロじゃなくて耳の穴の奥まで舌入れちゃうね
- 283
- 284 れりゅりゅ……れりゅりゅ……れりゅれりゅ……
- 285 やつぱりこっちの方が良かそう
- 286 れりゅ……れりゅれりゅ……れりゅれりゅ……れりゅれりゅ……
- 287 どう? 耳の穴を舐めてる気分は
- 288 オスなのに穴をほじくられちゃってるんだよ
- 289 情けないね~
- 290 れりゅれりゅ……れりゅれりゅ……れりゅ……んれりゅ……
- 291 あんたは侵されてる姿が似合つてゐよ
- 292 れりゅ……れりゅ……れりゅれりゅ……れりゅ……
- 293 もう気持ちよすぎて逃げることもできないね~
- 294 れりゅれりゅ……れりゅれりゅ……れりゅれりゅ……れりゅん……
- 295 今から謝つてももう引き返せないよ
- 296 私、あんたのいといじめるの楽しくなつてしまつたから
- 297 れりゅれりゅ……れりゅれりゅ……れりゅ……
- 298 あんたのこと私の奴隸にしちやおうと思つたけど
- 299 あんたから奴隸になりたいって叫うまで責めるてあげる
- 300 れりゅれりゅ……れりゅ……れりゅれりゅ……れりゅんつ……
- 301
- 302 -AD【左の耳穴に舌を入れて責める40秒程度】
- 303
- 304 あははつー。こい顔になつてきたじゃない
- 305 奥、気持ちいいんだね。その顔、だらしないなあ~
- 306
- 307 〈右・接近・移動しながら〉
- 308
- 309 こつちも奥にいれちゃおつと~
- 310
- 311 -AD【右の耳穴に舌を入れて責める40秒程度】
- 312

313

やややつ……そうそう、その顔つ！ 私、

その顔が見たかったの！

314

人間を犯すつてたのしいなあ、

ふふふつ……

315

ふふふつ……

316

- 317 ドラマク4
- 318
- 319 〈正面・近い〉
- 320
- 321 あつ……ひひ、膨らんでる……
- 322 相当興奮しちゃってるみたいじやん
- 323 オスはここが一番弱いんでしょ?
- 324 気分いいから、一気にここも責めちゃお~
- 325 ち~て、この中はど~んなになつてるのかなー
- 326
- 327 ーM (主人公のズボン・パンツを脱がす音)
- 328
- 329 〈正面・普通〉
- 330
- 331 ーちゃん)をみた瞬間は戸惑うように
- 332
- 333 おわっ……これが、オスの……なんだ……
- 334 へ、へえー、変な形ー
- 335 なんか、反り返つてるし、めうと気持ちよくしてほしーって思つてゐみたい
- 336 人間のオスつてこんなとこりのまでバカみたい
- 337 ん~? 見られるの恥ずかしいの?
- 338 ……なんだ~
- 339 じゃあも~と近くで見てあげる
- 340
- 341 近くで見るとも~と変
- 342 先っぽが膨らんでるし、ひひばくびれて出つ張つてゐ
- 343 もしかして、これで……お股の中に引つ掛けるの?
- 344 でも、こんな小さい出つ張りじやなんにもなんないでしょ
- 345 ダークエルフが人間のオスに気持ちよくさせられるといふなんて見たことないもん
- 346 私のお母さんも人間とそろ~うことしてるけど、
- 347 一方的に犯して、いたぶつて、相手を壊れるのを見て気持ちよくなつてるだけだし
- 348 あなたのこれなんて本当に意味ないよ
- 349 それどころか……臭い
- 350 すんすん……オスの匂いがブンブンしてゐ
- 351 しかもどんどん濃くなつてきてるし……やんすん……
- 352 うええ……なんでもんな匂いさせてんの
- 353 まさか発情したの?
- 354 私に、これ見られて

- 355 そういうえればちょっとどうつか大きく膨らんだりじゃね
356 気持ちわる
357 私に犯されたのにいんなにしゃやうとか
358 あんた変態だね
359 でもまあ、こんな調子ならすぐ私に屈服しちゃひそか
360 あなたのしようもな「」れ、私が気持ちよくしてあげる
361
362 犯めればいいんでしょ
363 耳と一緒だよね……
364 チロツ……んう……チロツ……チロツ……
365 うげえ……ま“い
366 耳は味なんかなかつたのに、これは変な味するんだけど、どうなつてんの……
367 チロツ……チロツ……チロツ……うう……
368 お母さんたちよくこんなことやつてたなあ……
369 こいつのだけ特別変な味がするだけなのかな……
370 チロツ……チロツ……チロツ……チロツ……
371 そめそめややんとやれてるのかな……お母さんにはやり方教えひいてからえれば良かつた
372 チロツ……チロツ……チロツ……チロツ……
373 ねえ、気持ちいいわけ?
374 チロツ……チロツ……ははは、ほんなんでも感じちゃつてるんだ
375 弱いちゃんちん……
376 チロツ……チロツ……チロツ……チロツ……
377 感じてるなら分かりやすくしてよ
378 チロツ……チロツ……ほら私に聞いえぬくらいの声で囁いて
379 チロツ……チロツ……このちんちんにお似合いのバカみたいな声でさ
380 チロツ……チロツ……それか気持ちいいですーって言つて
381 チロツ……チロツ……チロツ……チロツ……
382 早く聞ひて
383 ほら、セーの……
384
385 一主人公が「気持ちいいです」と言つたのを聞いて笑う
386
387 ははは、情けない
388 でも、もつとあんたの情けないとい見たくなつてあた
389 チロツ……チロツ……チロツ……チロツ……
390 こつちはどんどん硬くなつてゐ
391 でも大かわせいにまでくらゐみたい
392 チロツ……チロツ……チロツ……

- 393 結構小さめ？
- 394 私の世界の人間の方がちんちんも逞しいのかも
- 395 私のために働けない、ダメダメあんたにぴったりのちんちんだね～
- 396 チロツ……チロツ……チロツ……チロツ……
- 397 小さくて弱々なのに一生懸命に反り返つて面白い
- 398 チロツ……チロツ……チロツ……チロツ……
- 399 あんたのことだし、これメスに使つたことないでしょ？
- 400 仕事ができないオスがメスに相手にされるわけないもんね～
- 401 私に舐められてよかつたね
- 402 まあ、これから奴隸になるんだけど
- 403 チロツ……チロツ……チロツ……チロツ……
- 404 うわ～、なんか出でました
- 405 ちょっとなにこれ
- 406 おしつり……じゃないよね
- 407 ぬるぬるしてぬし
- 408 これも舐めるものなの？
- 409 うう……チロツ……チロツ……
- 410 このおつゆに味はないみたいだけど……
- 411 ちんちんの味と匂いは濃くなつてゐ
- 412 チロツ……チロツ……チロツ……チロツ……
- 413 気持ち悪い……
- 414 いじめる方も大変なんだから、しつかり感じてよ
- 415 チロツ……チロツ……チロツ……チロツ……
- 416 チロチロツ……チロツ……んん、チロチロツ……チロツ……
- 417 ちんちん、おつゆでぬるぬる
- 418 チロツ……チロツ……いつまで出るの？
- 419 チロツ……チロツ……
- 420 あ、これって最後になんか出るんだよね、田舎で田舎でローロのやつ
- 421 いきなり出でないでよ
- 422 もう出る？
- 423
- 424 -AD【チロチロと舐める20秒程度】
- 425
- 426 ……まだか
- 427 あ～そ～。 まだ虐めたりしないんだから、もう少し我慢してよ～ね。
- 428 はむ～……
- 429
- 430 -AD【先っぽをはむはむしながら舐める。30秒程度】

431

432 ゆう……あんたいへこついとやれるの初めてでしょ?

433 じゃあ、これ、おもんに挿れたことないんだよね

434 したいの?

435 ……へえ、まあオスだし当たり前か

436 じゃあ私がしてあげる

437 ここまでしたし、最後までしたらどうなるのか気になつてしまふやつた

438 あんたのこと奴隸にするんだからしとかないとでしょ

439 こんな弱弱ちんちんだし、初めてでも余裕でしょ

440 私に完全に敗北して、心の底から奴隸になるんだよー、えへへ

441 トラック5

442

443 〈正面・普通〉

444

445 じゃあとりあえず私も服脱がないよ……

446 なにジロジロ見てんの

447 私の体見たいんだ

448 そうだよね

449 これまでメスに好かれたことないんだもんね、

450 いいよ、見せてあげる

451 まあそういうとあなたのこと犯せないし

452

453 ーM (服を脱ぐ音・裸になる)

454

455 ほーら、これがあなたのこと奴隸にするダークエルフの裸だよ~

456 あなたの弱々ちんちんをわたしのお股でいじめてあげる

457 ここにちんちん挿れればいいんだよね

458 あんたはじつとしてて私が犯すんだから

459 挿れた後はあなたの上でガンガン動いて、感じさせてあげるから

460 でもあるもんならあなたも動いて私のこと感じさせでみてもいいよ

461 まあできないだろうけどね~

462 でも、いくら気持ちいいからって、あの白いおつゆ出さないでよ

463 私の体の中に人間のオスから出たおつゆが入つてくるとか許せないから

464

465 じゃあこくよー

466 んう…………いいんだよね……

467 んつ……これ入るの?

468 全然ちんちんと、穴の大きさが違う感じするんだけど……

469 んう…………これ難しいかも……

470 私にはまだ早いのかな?

471 んんつ…………いつた…………初めてつて痛いんだ……

472 んん…………無理つ、痛い、これ以上入らない

473 つて、まだ先っぽも入つてないじやん

474 お母さんは簡単に入れてたのに

475 まだ経験不足なのかな

476 痛いし、気分悪いから今日はこれで終わりにする!

477 あなたのこと奴隸にするのはまたいつかね

478

- 479 ーM (押し倒す音)
- 480
- 481 ちよつと、なにしよへん……
- 482
- 483 ーM (挿入音)
- 484
- 485 んぎいいいいっ……
- 486 痛い！ 痛い！ 痛い痛い！
- 487 お股痛いから！
- 488 痛い！ 痛いよ！
- 489 うぎい！
- 490 お股裂けちやう！
- 491 ちんちんに壊されちやう！
- 492 痛い！ 痛い！ 痛い！
- 493 ああああ、お股苦しい
- 494 うう、血出ちやつてる
- 495 痛い！ 痛いよ！
- 496 お母さん、痛い！ 助けて！
- 497 うううう……ちんちん奥まで来ちやつてる
- 498 うぐうう、痛い！
- 499 ぐりぐりお股裂きながら入つてきてる
- 500 痛い痛い痛い痛い！ い！ た！ い！
- 501 入つてこないでよ！
- 502 うううう、ちんちん抜いて！
- 503 うぐうう、うう、んぎいいい！
- 504 ちんちん私の一番奥まで入つちやつた……
- 505 ジンジンする……
- 506 あんた自分が何してんのかわかつてんの！
- 507 ダークエルフにバカな真似してタダで済むと思わないでよー。
- 508 あんたなんて奴隸にしないで殺したっていいんだから
- 509
- 510 ーM (騎乗位の音) IN
- 511
- 512 〈正面・近い・下から突かれている〉
- 513
- 514 ー以後、漏れ出るような声で痛がる
- 515
- 516 んぐ、んぐ、うう、んぐう……

- 555 -AD【突かれながら、痛がる喘ぎ声 30秒程度】
- 556 謝つてあげるし、あんたがしたいことなんでもしてあげるからー。
- 557 ううへ、うぐうへ、痛いへ、ううへ……。
- 558 559
- 560 -M（騎乗位の音・激しめ）IN
- 561
- 562 一以後、突き上げられて声が出てしまつていぬふうに
- 563 うへ、うへ、うぐへ、ああへ……
- 564 痛い！ 痛い！ ああへ、うぐうへ……
- 565 うぐへ、ううへ、あがあへ……
- 566 うぐへ、ううへ、あがあへ……
- 567 うぐへ、ううへ、あがあへ……
- 568 痛い！ ううへ、痛い！ あがあへ、痛い！
- 569 本当！ ダメ！ 痛い！ 痛すぎぬ！
- 570 壊れる！ お股ぶつ壊れちゃう！
- 571 あがへ、ううへ、うぐへ、あがあへ……
- 572 あがへ、ううへ、うぐへ、あがあへ……
- 573 うぐうううへ……あがへ、ああへ、ああうへ、うぐうへ……
- 574
- 575 -M（騎乗位の音・更に激しめ）IN
- 576
- 577 なんでこきなり速くしてんの！
- 578 やめてよー。
- 579
- 580 -AD【突かれながら、痛がる喘ぎ声。激しく。 30秒程度】
- 581 ううへ、うぐへ、ああへ、ああへ……
- 582 583 はあ？
- 584 中に出す？
- 585 バカじやないの！
- 586 そんなこといいわけないでしょ！
- 587 ううへ、うぐへ、ああへ、ああへ
- 588 あなたの体から出たものが私の体に入るなんて絶対ダメ！
- 589 ううへ、うぐへ、ううへ、ああへ……
- 590 出そそうとしてる……やめる気ないじゃん！
- 591 ダメへ、お願ひだからやめてよ！
- 592 バカ！ 変態！ 人間のくせに！

- 622 トヲック6
- 623
- 624 〈正面・普通〉
- 625
- 626 一疲れてるが強がつていいのように
- 627
- 628 も、もう一回やる……！
- 629 あんたに負けっぱなしなんでありえないから！
- 630 痛みだつて引いてきたし……
- 631 わのわのはびっくりしただけ
- 632 どんな感じかわかっちゃえば私があんたなんかに負けるわけないもん
- 633 ほら、早くちんちん挿れて……
- 634 あなたのそれ、また大きくなつてるんだからじゃねでしょ
- 635 どうせ、オスなんてちんちん気持ちよくする」としか考えてないんだからわ
ほら、わしてよ
- 636
- 637 今度こそあんたに圧勝するから
- 638
- 639 ーー瞬、また痛くなるかと躊躇する
- 640
- 641 あー、わよつと待つて
- 642
- 643 ーM (挿入音)
- 644
- 645 はあ……はあ……めい……
- 646 なんでもまたこんなにしてんの
- 647 本当最悪……
- 648 うん、めいご、挿れて……
- 649 ふぐうう……うううううううううはあつ……
- 650 あれ、わのわよりも全然、痛く、ない……
- 651 一回したから私の体も大人になつたのかも……
- 652 はははつ、もうあんたなんて全く怖くない
- 653 最初だからお股も痛かつただけで、もうなんともない
- 654 やつぱりダークエルフに人間が敵うわけないんだ
- 655
- 656 ーM (正常位の音) IN
- 657
- 658 一痛くなかった嬉しさで疲れたような声から元気に、
- 659 聴覚も先ほどまでの苦しそうな声から少し苦しそうながらも上気した声に

660
ー以後、アドリブでセリフに喘ぎ声混じりに。指定箇所は必ず。

199

ううつ…………んうつ…………ううつ…………はあつ…………

せ。と
いきなり動かないでよ

665

666 負けちゃうと

667
こんなのが全然なんともないから

ん
ん
つ
ん
う
つ

まがや。と
お腹苦しい感じするけど
このくらい

671
補多ニシダ

672 あんたにちんちんで「シロシロ」されて気持せ

一〇四

九月九日

677
卷之三

ほら、もつとしつかり腰ふつてよ

んんつ.....んうつ.....んんつ.....んうつ.....

私のこと無理やり犯してたときの勢いはどこいったの

卷之三

683

684
余裕で勝つちやうよ

んんつ…………んうつ…………私、ダークエルフだもん

セシウムの才能あるに決まってゐる

おとうの氣持つべく、はるかやつてゐる。

689 もう出ちゃう?

90 690
今度はちゃんとちんちん抜いて中に出さないでよ

んうつ…………んんつ…………でもまだ出しちやタメ

693

六九四 要張ひて、其の後はがくに、口を以て言ふ。

足絡めて腰引けないようにしてあげる

へへつ、ほゝら、私のこと犯したいんでしょ？

二
一

- 698 んんっ……んううう……んんっ……んううう……
- 699 変なところに出でないでよ
- 700 ちやんとお股氣持ちよくして
- 701 んんっ……んうう……んはあう……んうう……
- 702 そうそ、 いふよ
- 703 私を樂しませるのもあなたの仕事なんだから
- 704 んんっ……んんっ……んはあう……ああんっ……
- 705 なんか氣持ちいいのあた
- 706 はあう……ああう……ああうう……
- 707 ちんちんでこすられたといふ、 いい感じ
- 708 セウかまで痛かつたといろなのに
- 709 んんっ……んはあう……ははう、 これがセックスなんだ
- 710 むへふし
- 711
- 712 ーAD【少し感じていゐる聲^{おとこゑ}。 30秒程度。】
- 713
- 714 んんっ……んうう……ああう……あはあう……
- 715 気持ちこゝ
- 716 でもあんたには負ける氣しないけどね
- 717 んあう……ああう……それにまだ全然足りんない
- 718 もうと速く動かして
- 719 んんっ……んうう……ああう……あはあう……
- 720 仕方ないな
- 721 体くつつけて
- 722
- 723 〈正面・接近〉
- 724
- 725 んうう……んんっ……
- 726 また耳犯してあげる
- 727 そうすれば氣持ちよくなつて、 腰も勝手に動くでしょ
- 728
- 729 〈左・接近〉
- 730
- 731 チロチロ……チロチロ……チロチロ……
- 732 私に耳舐めさせて、 セックスまでしてよんだから
- 733 しつかり働いてよ
- 734 チロチロ……チロチロ……チロチロ……
- 735 耳感じてよ

- 736 ちんちゃんから伝わってたんだけど
737 初めてしたばかりなのにこんないじめでわかつちやうつて
738 私才能あるみたい
739 チロチロ……チロチロ……
740 気持ちいいんだから喘いでいいんだよ～
741 あんあん感じながら腰触れっ
742 チロチロ……チロチロ……チロチロチロ……
743 声出した方が気持ちいいよ～
744 チロチロ……チロチロ……チロチロチロチロ……
745 ふふっ、あんたじゃなくてちんちんが喘いでるみたいにピクピクしてん
もう破裂しそうだね～
746 私はまだ楽しめてないけど
747 こいつらがあんたの限界かな
749 もういれであんたに負けることなんて一生ないし、奴隸決定だね～
750
751 →AD【チロチロと左の耳舐め20秒程度】
752
753 〈右・接近・移動しながら〉
754
755 こいつめめしゃべりほし〜んやしょ〜?
756
757 →AD【チロチロと右の耳舐め20秒程度】
758
759 ははっ、わいわいわいやえ～
760
761 →M(正常位の音・激しめ) IN
762
763 〈正面・接近〉
764
765 一以後、強めの喘ぎ声混じり。気持ちよやそうに、気分が高揚した感じでいたずらの子っぽく。
766
767 んう～、うう～、はあ～、ああ～……
768 出ちやう前にラストスパートかけてるんだ
769 じゃあ私も激しくしゃやお～
770
771 〈右・接近〉
772
773 れりゅれりゅれりゅ……んちゅる～れりゅれりゅれりゅ……れりゅれりゅれりゅ……

- 774 ちんちんよりも強くあなたの耳穴ほじつてあげる
775 れりゅれりゅれりゅ……れりゅれりゅれりゅ……れりゅれりゅれりゅ……れちゅるつ……
776 人間はダークエルフに犯されるものなの
777 耳だつてちんちんだつて、私にされるがまが
778
- 779 一AD【聾ぎながら、激しい右の耳穴舐め20秒程度】
780
- 781 あははははー。だらしない顔へ
782 れりゅれりゅれりゅ……れりゅれりゅれりゅ……れりゅれりゅれりゅ……
783 人間のオス弱すがー
784
- 785 〈左・接近・移動しながら〉
786 ほら、こつちも
787
- 788 私の唾液で、頭の中までドロドロにしちゃうね
789
- 790 一AD【聾ぎながら、激しい左の耳穴舐め20秒程度】
791
- 792 もうイッちゃうでしょ
793 中で出さないでよ
794 れりゅれりゅれりゅ……れりゅれりゅれりゅ……れりゅれりゅれりゅ……
795 えつ、足?
796 そつか、足絡めてるんだつた
797
- 798 〈正面・近い〉
799
- 800 一苦しまなくなり、感じている声で
801 セリフも内容とは裏腹に少し可愛い感じで
802
- 803 あれ、足動かない
804 ああっ、ああうっ、んううっ、あああっ……
805 なんなのこれ……んんっ、んはあっ……
806 私の体、あんたのちんちんに突かれたがつちやつてる
807 んんっ、んんっ、んああっ、はあんっ……
808 こんなセックス、気持ちいいわけないのに
809 んんうっ、んんっ、ああっ、はあっ……
810 ここのままだとまた中に白いの出されちゃうんだから
811 ああっ、ああうっ……そんなの嫌なのにい

- 812 人間に中出しなんてされたくない
ああっ、あはあっ、ああっ、ああうっ……
813 私の体感じちゃってるのね
814 はあっ、ああうっ、ああっ、ああうっ……
815 やだ、中出しされたくない
816 でも体があんたのこと離そそうとしないの
817 んんっ、んんうっ……ちんちん我慢してよ
818 出しちゃダメだからね
819 んんっ、んんうっ……んんうっ……
820 ああっ、はあっ、ああっ、ああんっ……
821 ああっ、はあっ、ああっ、ああんっ……
822
823 一AD【感じて乱れて、^{腰を振る}。20秒程度。】
824
825 お股がちんちんに絡んで、いつかやつてる
826 ああっ、あああっ……出してほしがつちやつてぬ
827 出してもらわないと満足しそうにないよお
828 うううう、うううう、うはあっ、あああう……
829 これがセックスの気持ちよせなの
830 お母さんもこれがよくて、人間を犯してたんだ
831 はあっ、ああっ、んんっ、んああっ……
832 私もセックスの楽しさ分らされちゃつた
833 ああっ、ああうっ、んんっ、んあああう……
834
835 一AD【感じて乱れて、^{腰を振る}。強弱を付けながら。50秒程度。】
836
837 なんかぐる
838 お腹の奥から大きいのあわやう
839 ああっ、ああっ、ああっ、ああんっ……
840 ダメッ、これ味わっちゃつたらおかしくなつわやう
841 ううう、んうう、ああっ、あはあっ……
842 ダメなのに、ほしいのお
843 んああっ、ああっ、くるう、すいの来ちやう
844 ああっ、ああっ、んああっ、ああっ……
845 ぐる、ぐるぐるぐるう
846 あう、ああんっ、だめえええええええっ！
847 ああっ、ああっ、ああっ、んあああっ、あああああああああ……！
848
849 一M(正常位)の音・激しゅ) OUT

850
851 ーM（射精音）
852
853 ー以後、アドリブで息切れの呼吸音を入れながら。
854 あああ……あああ……また出やれちゃつた……
855 2回目なのに出しすぎ……
856 私の体どうなつてんの……
857 もう最悪……
858 まあ、気持ちよかつたから許してあげる……
859
860 まあ、気持ちよかつたから許してあげる……

861 トランク7

862

863 〈正面・近い〉

864

865 はあ……はあ……はあ……

866 ようやく体が動くようになつてきた

867 もういいでしょ

868 ちんちん抜いて……

869 んうううううわあ、白いのお股からドロドロ溢れてる

870 これ大丈夫なの?

871 あなたの子供なんて産みたくないんだけど

872

873 あんたもわかつてると思つけど今のは私の勝ちだから

874 ……はあ? なに言つてんの?

875 どう考えてもあんた負けてたじやん

876 こんなに出しちやつてるんだからさ

877 私も気持ちよくなかったわけじやないけど……

878 もしかして自分が感じさせたとか思つてるわけじやないよね

879 そんなわけないでしょ

880 ちんちん挿れられて突かれたら誰のだつて気持ちよくなるはずだから

881 とにかく今のは私の勝ち

882 その代わりさつきのはあんたの勝ちでいいよ

883 だから今日のところは引き分けにしておいてあげる

884

885 また明日もセックスするからね!

886 勝ち越さないと気が済まないもん

887 あなたのことを犯しまくつて、私の恥ずかしいことを記憶から消えるくらい無茶苦茶にしてあげる

888 あなたのことを奴隸にするから覚悟しておいてよー。

889

890

891